

予算・決算 特別委員会

■審査の内容をお伝えします



委員長
成田 克子
なりた かつこ

新型コロナウイルスに関連する
予算をピックアップ

議案第72号
専決処分した事項の報告及び承認
を求めるの件
専決第12号
令和2年度つがる市一般会計補正
予算（第4号）

※1万円未満四捨五入

市独自

オンライン会議等 環境整備事業

1693万円

オンライン会
議に対応するた
めのWi-Fi環境
の構築、情報機
器の購入。



市独自

つがるマルシェ開設事業

2046万円

東京都に臨時店舗を開設
し、リンゴ、ナガイモなどの
農産物や加工品を販売し消費
拡大を図る。また、観光資源
等を積極的に
発信し、首都
圏在住者に対
する移住定住
促進の機会を
創る。



市独自

赤ちゃん応援給付金事業

1474万円

令和2年4月28日から令和
3年4月1日までに生まれ、
つがる市に住民登録した子ど
も1人に対し
10万円を給付。



市独自

議場新型コロナウイルス 感染予防対策事業

247万円

議会出席者席に仕切り板を
設置。傍聴者の3密回避の
ため議場外
で視聴可能
な庁内モニ
ターへの配
線工事のほ
か、空気清
浄機を設置。



市独自

学生応援給付金事業

1313万円

市に在住または市出身の大
学生等（保護者が
市内在住）に
一律2万円を
給付。



市独自

（第2弾） 宿泊施設応援！市民限定！ 割引キャンペーン事業

3035万円

割引キャンペーンを宿泊の
み追加で実施。宿泊施設利用
者は自己負担千円で宿泊が可
能。（3千人分を予定）

市独自

市民商品券配布事業

2億3777万円

全市民に商品券
7千円分を配布。



市独自

稲作農家支援事業

5081万円

主食用米の
販売農家に対
し種子費用の
2分の1相当
額を助成。（10
haまでを上限）



議案第72号
専決処分した事項の報告及び承認
を求める件

専決第12号

令和2年度つがる市一般会計補正
予算(第4号)

備品購入費
イベント用テント

806万円

【佐藤 孝志 委員】

どの様なテントを買う予定
なのか。

【経済部長】

屋外イベント等の感染症対策
として外気遮断機能を有するス
チールテント25基を購入する。

議会費

新型コロナウイルス感染症対策費

247万円

【秋田谷 建幸 委員】

新型コロナウイルス感染症の
影響を受け、各地でタブレット会
議が行われているが、市議会でも
タブレットを導入した場合は交付金
の対象になるか。

【総務課長】

新型コロナウイルス地方創生
臨時交付金は新型コロナウイルス感
染症の対応として効果的な対策に
対し交付されるものであり、感染症
対策として議会のオンライン会議を

実施するための機器関連であれば
対象になるものと考えている。

議案第77号

令和元年度つがる市一般会計歳入
歳出決算の認定を求める件

通知カード・個人番号カード
関連事務委任補助金

436万円

【成田 博 委員】

マイナンバーカードの交付率
は。また、今後どのような利用が
可能になるのか。

【市民課長】

全国の交付率が18.2%であ
ることに對し、本市は19.5%で
県内10市の中では三沢市に次いで
2位の交付率である(令和2年8
月現在)。令和3年3月からは健
康保険証としても利用でき、準備
の整った医療機関から利用できる
予定である。

民生費負担金

収入未済額

1193万円

【佐藤 孝志 委員】

収入未済額の内訳は。

【福祉課長】

収入未済額は保育料の104
4万円と放課後児童クラブ利用料
の149万円となっている。

市民健康づくりセンター費

874万円

【木村 良博 委員】

市民健康づくりセンターの利
用状況は。

【福祉部長】

一般開放について、昨年度は
285日利用され、利用者はト
レーニングルームで5341人、
健診運動ホールでは3010人で
あった。健康づくりに関する事業
においては304回実施し、延べ
およそ7600人に利用された。
そのほか、国民健康保険の事業で
は延べ42日間で546人の利用が
あった。

【木村 良博 委員】

当施設の当初の目的であった
糖尿病対策に力を入れて、さらな
る充実を図っては。

【民生部長】

国民健康保険課において、糖
尿病の重症化予防を目的とした糖
尿病改善教室などを実施してい
る。今後でもできるだけ多くの人
に参加してもらえよう広報等で周
知徹底を図る。

子ども医療費

5141万円

【佐々木 直光 委員】

子ども医療費助成事業は本市

にとつて主要な施策のひとつであ
るが、基金がなくなっても事業を
継続していくのか。

【財政部長】

子ども医療費の財源について
は過疎債のソフト事業で対応し、
今後も継続したいと考えている。
なお、現段階では基金への積立は
考えていない。

プレミアム付商品券事業費

3586万円

【齊藤 渡 委員】

増額補正したのにも関わら
ず、不用額が多額な理由は。

【福祉課長】

購入引換券の郵送方法を普通
郵便から簡易書留郵便へ変更した
ことによる通信運搬費の増加やイ
オンモールつがる柏での出張販売
による施設使用料を補正した。し
かし、対象者全員の商品券購入を
見込んで予算計上していたが、実
際には27%の購入であったため不
用額が発生した。

高収益作物導入事業補助金

18万円

【長谷川 榮子 委員】

この事業の詳細な説明を。

【農林水産課長】

水田地帯において暗渠(あん
きよ)排水の整備事業を行ってい

る中、稲垣地区において高収益で労働力の少ないタマネギの実証実験をしているもの。苗代、肥料代の経費を助成した。

【木村 良博 委員】

この事業は稲垣地区だけでやっている事業か。また、農家所得の向上を図るため、タマネギに限らず機械化のできる様々な転作物を取り入れて農地の団地化を推進してはどうか。

【農林水産課長】

西津軽土地改良区において募集したところ、稲垣地区で2件の応募があった。今後は稲作に加えて、高収益作物といった作物体系に移行していくものと考えており、ほかの作物を試したいなどの意見があれば検討したいと考えている。

経営体育成支援事業費

2188万円

【佐々木 敬蔵 委員】

農業用機械等の購入に対して3割助成されるこの事業は年々採択が難しくなっているが、その理由は。

【農林水産課長】

地域の担い手の育成、確保を推進するための農業用機械、施設の導入を支援するこの事業は取り組みをポイント化し、ポイントの多い経営体が採択される状況にある。

る。また、国の予算に対して要望が多いため採択されることが難しくなっており、直近では15ポイント以上が採択されており、年々ポイントが増加傾向にある。

小学校建設費

2億6863万円

中学校建設費

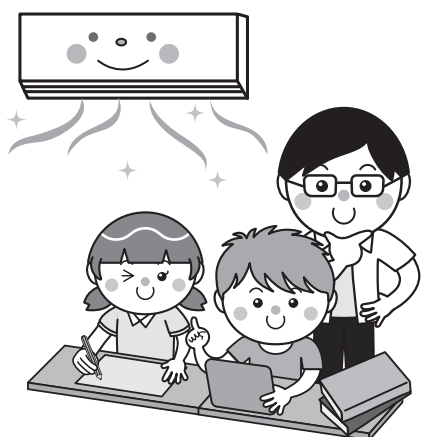
1億1274万円

【田中 透 委員】

小中学校におけるエアコン設置工事は完了したか。また、森田学校給食センター厨房においてエアコンを設置する考えはあるか。

【教育総務課長】

管内小中学校の全ての普通教室98部屋、特別支援教室、職員室、会議室ほか46部屋、あわせて144部屋整備した。森田学校給食センターの調理室は整備されていないため、調査して適切に処理したいと考えている。



市北部の新たな防災拠点として

北消防署および車力出張所内覧会 10月12日

内覧会が行われた北消防署は消防署再編の一環として建設され、9月1日から運用を開始。おもに車力地区と稲垣地区、木造地区の一部を所管し、市北部の防火、防災拠点としての役割を担っています。また、当施設内に移転した車力出張所では住民票や印鑑証明書の発行など各種行政サービスを行っているため、災害時にはこれまで以上に緊密な連携を図ることができます。議員からは施設の設備についてなど質問が出されました。



指令システムを見学



車庫内にて

つがる市と中泊町をつなぐ橋開通

津軽令和大橋開通式典

10月20日

開通式が行われた津軽令和大橋は五所川原車力線バイパス事業として平成13年に着手し、橋長は600m、岩木川に架かる橋として最長となっています。また、車力地区～中泊町中里間(全長5,500m)バイパス開通により医療、福祉、観光施設などへの移動時間の短縮のほか、住民交流による地域活性化が期待されます。

式典終了後、中里中学校吹奏楽部の演奏にあわせて三代家族や参加者による渡り初めが行われました。



晴天の中、式典が執り行われました



橋からは岩木山と津軽平野が一望できます